



うさ本ファミリー

楽しく子育て!

～子育て支援コーナー通信～

第83号

発行日

2014年4月19日

(毎月19日刊行)

司書のオススメ本

～まずは、早寝・早起き・朝ごはん!～

<企画展示コーナーから選んでみました>

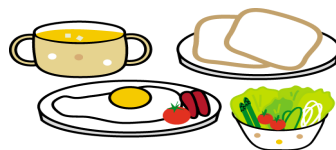
朝、子どもに「早くしなさい!」と言ってしまふことはありませんか?育児書には、『早くしなさい!』と言わないようにしましょう』と書いてあることが多いですが、なかなか難しいですね。

そこで、できるだけ「早く!」と言わずに、気持ちよく子どもに支度をしてもらうため、今は、朝ごはんをお弁当箱に詰めるようにしています。中身はいつもの朝食といっしょですが、なぜかお弁当が気に入り、早く食べようとして、着替えや洗顔をすんなりするようになり、「早く!」の回数も減りました。(多分、お弁当効果は、そんなに長くは続かないとは思いますが・・・)

時間のない朝でも、子どもがなかなかご飯を食べてくれない時に、お弁当。一度、試してみてください。(T)

<おススメbook>

『早起き早寝朝ごはん』
香川靖雄, 神山潤/共著
少年写真新聞社/刊



『脳トレ教授川島隆太の脳は朝ごはん decide!』
川島隆太/著, 小菅陽子/料理
ソニー・マガジズ/刊



『朝がもっとラクになるおべんとう&朝ごはん』
検見崎聡美/〔著〕 グラフ社/刊



新しい本が 入りました。

() 内の数字は
棚の番号です

『赤ちゃんが欲しい
大百科』
主婦の友社/編・刊
2014.2
(支援1-2)

『まっすぐ縫いの
子ども服』
野木陽子/著
文化学園文化出版局/刊
2014.2
(支援2-4)

『キッズニア流! 体
験のすすめ 子ども
がやる気になる3
1の ヒント』
住谷栄之資/著
ポプラ社/刊
2014.2
(支援3-3)

『ペアレント・メン
ター活動ハンドブ
ック』
井上雅彦/編著
学苑社/刊
2014.1
(支援4-3)

企画展示

「春からスタート☆～親子で正しい生活習慣を身につけよう!～」展

子育て支援コーナーにて、平成26年6月1日(日)まで開催中!

「成長の実感をくれた絵本」

子どもが2歳くらいの頃、私は毎日のように子どもに絵本の読みきかせをしていました。その中で一番印象に残っているのが「どれがぼくかわかる？」という作品です。

主人公のウィリアムスは小さな男の子。昼食のパイを作っているお母さんに「ね、おかあさん ぼくが みんなのなかにいたら どれが ぼくか わかる？」とたずねます。「わかるわ。」と答えるお母さん。ウィリアムスはさらに「もしもぼくが うまに なったら、どれが ぼくか わかる？」と質問します。「もちろんよ。」とやっぱりお母さんは自信たっぷりです。ページをめくると、場面はいきなり野原。見開きページいっぱいに6頭の馬が・・・



そこで、私は子どもに「どれが ぼくか わかる？」とたずねると、すぐにゲラゲラ笑いながら、赤い帽子をかぶった馬を指さしました。(赤い帽子はウィリアムスのお気に入りだそうです。) そのあと、ウィリアムスは、スカンク、ヒツジ、アヒル、ネズミ、トリ、ウサギ、イヌと次々と変身し、お母さんを試すのですが、私が質問するたびに、子どもはゲラゲラ笑いながら、どれが「ぼく」なのかを正しく教えてくれました。

少し前までは、歩かない、お喋りもしない赤ちゃんだったのに、今は、絵本のストーリーを理解し、質問に答え、ゲラゲラ笑っている、その時の、子どもの笑顔や、とても嬉しかった気持ち、今でも覚えています。それは、成長を実感できた嬉しさだと思いますが、「これで、これから何とかやっつけていけそうやね」という感じの、人間同士のコミュニケーションが出来るようになった喜びではなかったかと思うのです。(K)

●こども読書まつりのご案内●

毎年恒例の「こども読書まつり」を、今年も4月19日～5月10日までの毎週土曜日(5月3日を除く)に開催します。

おはなし会、かみしばい会のほか、手品ショーやせっけんづくり、かげえとバッグ・シアター、フラワーアレンジメント(事前募集)など、楽しいイベントがいっぱいです!

みなさまのご参加をお待ちしております。



編集後記 今回の企画展示も、貸出が好調です。過去の企画展示でも、しつけ関連のものは人気が高かったですし、3月から4月にかけて、新聞や子育て情報誌などでも類似の特集を多くみかけました。それだけ、正しい生活習慣を身につけるのは、努力がいることなのかも知れません。私も苦戦中です!(T)